Ⓐ　令和２年度（2020 年度）　第１次試験問題

経済学・経済政策

１日目　９：50～10：50

＊試験開始前に、次の事項を必ずご確認ください。

電卓、携帯電話やスマートフォン、ウエアラブル端末（スマートウオッチ等）などの通信機器・電子機器は、机上に置くことも、身に着ける（ポケット等に入れる）ことも、使用することもできません。試験開始前に必ず電源を切った上でバッグなどにしまってください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙に触れてはいけません。
2. マークシートについての注意事項は次のとおりです。
これらの事項を守らない場合、採点されませんので、注意してください。
(1) HB または B の鉛筆またはシャープペンシルを使用して、○部分をはみ出さないように、正しくマークしてください。鉛筆またはシャープペンシル以外の筆記用具を使用してはいけません。

良い例	悪い例				
●	⊖	▨	⊗	⊙	◍ うすい

(2) 解答は選択肢（解答群）から１つ選び、所定の解答欄にマークしてください。
(3) 解答を修正する場合は、プラスチック製の消しゴムで消しあとが残らないようにきれいに消して、消しくずをマークシートから払い落としてください。
(4) マークシートに必要事項以外を記入してはいけません。
(5) マークシートを汚したり、折ったりしないように注意してください。
(6) マークシートは、必ず提出してください。持ち帰ることはできません。
3. 監督員の指示に従って、マークシートの所定欄に、受験票記載の受験番号と生年月日を、注意事項を参照の上、記入、マークしてください。記入、マークが終わったら再確認をして、筆記用具を置き、試験開始の合図があるまでお待ちください。
4. 試験開始後 30 分間および試験終了前５分間は退室できません。（下記参照）
5. 試験終了の合図と同時に必ず筆記用具を置いてください。試験終了後にマークや記入、修正をしてはいけません。
6. マークシートの回収が終わり監督員の指示があるまで席を立たないでください。
7. 試験時間中に体調不良などのやむを得ない事情で席を離れる場合には、監督員に申し出てその指示に従ってください。
8. その他、受験に当たっての注意事項は、受験票裏面などを参照してください。

＜途中退室者の方へ＞

試験開始後 30 分を経過してから終了５分前までの間に退室する場合は、マークシートと受験票を監督員席まで持参して、マークシートを提出してから退室してください。なお、その際には、問題用紙も、表紙の下部に受験番号を記入した上であわせて持参してください。途中退室時は問題用紙を試験室から持ち出すことはできませんので、問題用紙も監督員が回収します。

問題用紙は、当該科目の試験終了後に該当する受験番号の席に置いておきますので、必要な方は当該科目の試験終了後 20 分以内に取りに来てください。それ以降は回収します。回収後はお渡しできません。なお、問題用紙の紛失については責を負いませんのでご了承ください。

（途中退室する場合は、下の欄に受験番号を必ず記入してください。）

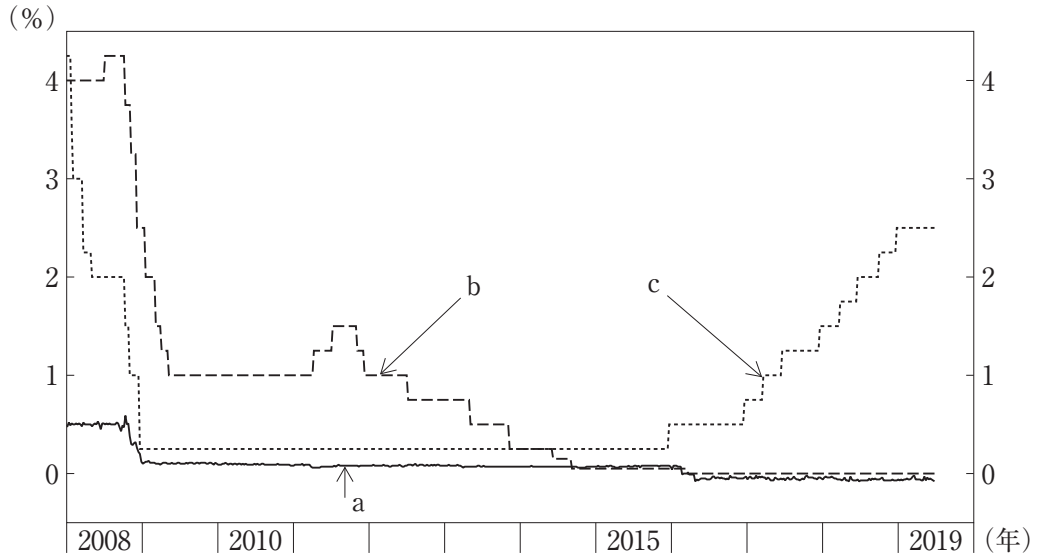
受験番号：

Ⓐ

第 1 問

下図は、日本、米国、ユーロ圏における政策金利の推移を示している。

図中の a ～ c に該当する国・地域の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



注：各国・地域の政策金利は、無担保コールレート翌日物(日本)、FF 金利(米国)、市場介入金利(ユーロ圏)を使用。

出所：内閣府『経済財政白書』(令和元年度版)

〔解答群〕

ア　a：日本　　b：米国　　c：ユーロ圏

イ　a：日本　　b：ユーロ圏　　c：米国

ウ　a：ユーロ圏　　b：日本　　c：米国

エ　a：ユーロ圏　　b：米国　　c：日本

第 2 問

下表は、2019 年における日本の貿易相手国上位 5 か国(地域を含む)を示している。

表中の空欄Ａ～Ｃに入る国の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

	輸出	輸入
1 位	A	B
2 位	B	A
3 位	C	オーストラリア
4 位	台湾	C
5 位	香港	サウジアラビア

出所：財務省貿易統計ホームページ

〔解答群〕

ア　A：中国　　B：韓国　　C：米国

イ　A：中国　　B：米国　　C：韓国

ウ　A：米国　　B：韓国　　C：中国

エ　A：米国　　B：中国　　C：韓国

第 3 問

国民経済計算の概念として、最も適切なものはどれか。

ア　国内総生産は、各生産段階で生み出される産出額の経済全体における総額である。

イ　中間投入には、減価償却費や人件費を含まない。

ウ　名目国内総生産は、実質国内総生産を GDP デフレーターで除したものに等しい。

エ　名目国内総生産は、名目国民総所得に海外からの所得の純受取を加算したものに等しい。

第 4 問

下図は、均衡 GDP の決定を説明する貯蓄・投資図である。

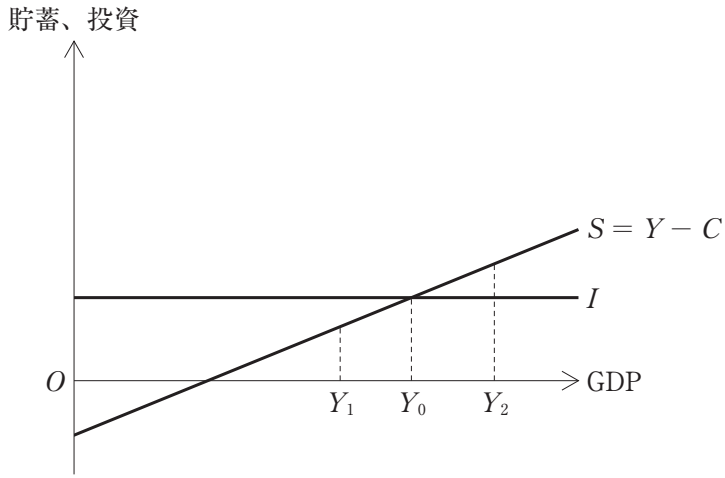
消費 C は次のようなケインズ型の消費関数によって表されるとする。

$$C = C_0 + cY$$

（Y：所得、C：消費、C_0：基礎消費、c：限界消費性向$(0 < c < 1)$）

また、I は投資、S は貯蓄であり、$S = Y - C$ である。

この図に基づいて、下記の設問に答えよ。



（設問 1 ）

この図に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　GDP が Y_0 にあるとき、総需要＝総供給、投資＝貯蓄である。

イ　GDP が Y_1 にあるとき、総需要＜総供給、投資＞貯蓄である。

ウ　GDP が Y_1 にあるとき、総需要＞総供給、投資＜貯蓄である。

エ　GDP が Y_2 にあるとき、総需要＜総供給、投資＞貯蓄である。

オ　GDP が Y_2 にあるとき、総需要＞総供給、投資＜貯蓄である。

（設問２）

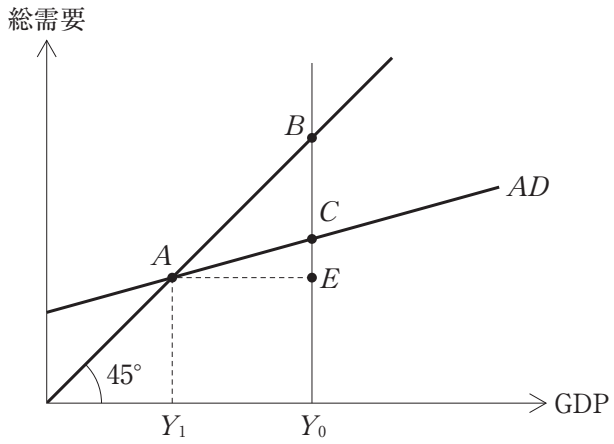
人々の節約志向が高まって、貯蓄意欲が上昇したとする。このときの消費とGDPの変化に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　消費が減少し、GDPも減少する。
イ　消費が減少し、GDPが増加する。
ウ　消費が増加し、GDPが減少する。
エ　消費が増加し、GDPも増加する。

第５問

下図は、45度線図である。*AD*は総需要、Y_0は完全雇用GDP、Y_1は現在の均衡GDPである。この経済では、完全雇用GDPを実現するための総需要が不足している。この総需要の不足分は「デフレ・ギャップ」と呼ばれる。

下図において「デフレ・ギャップ」の大きさとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

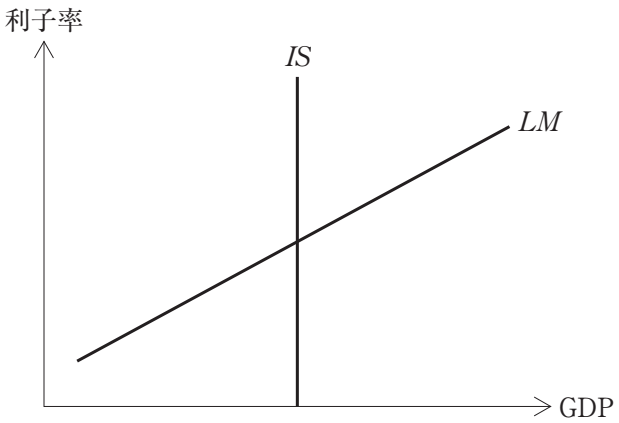


〔解答群〕

ア　*AE*
イ　*BC*
ウ　*BE*
エ　*CE*

第 6 問

下図は、*IS* 曲線と *LM* 曲線を描いたものである。この図に基づいて、下記の設問に答えよ。



（設問 1 ）

IS 曲線が垂直になる例として、最も適切なものはどれか。

ア　貨幣需要の利子弾力性がゼロである。

イ　貨幣需要の利子弾力性が無限大である。

ウ　投資需要の利子弾力性がゼロである。

エ　投資需要の利子弾力性が無限大である。

（設問２）

IS 曲線が垂直であるときの財政政策と金融政策の効果に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　金融緩和政策は、*LM* 曲線を右方にシフトさせる。これによって利子率が低下するが、投資が増加しないため、GDP は増加しない。

b　金融緩和政策は、*LM* 曲線を右方にシフトさせる。これによって利子率が低下し、投資が増加するため、GDP は増加する。

c　政府支出の増加は、*IS* 曲線を右方にシフトさせる。このとき、利子率は上昇するが、クラウディング・アウトは発生せず、GDP は増加する。

d　政府支出の増加は、*IS* 曲線を右方にシフトさせる。このとき、利子率が上昇し、投資が減少するが、GDP は増加する。

〔解答群〕

ア　a と c

イ　a と d

ウ　b と c

エ　b と d

第 7 問

トービンの q に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　企業の株価総額と現存の資本の買い替え費用の総額が等しいとき、企業は新規の投資を増やす。

イ　企業の市場価値が資本の再取得価格を下回るとき、企業は新規の投資を実行する。

ウ　企業の市場価値と投資費用が等しいとき、企業は新規の投資を増やす。

エ　資本投資の予想収益が投資費用よりも大きいとき、企業は新規の投資を実行する。

第 8 問

失業に関する記述として、最も適切なものはどれか。

ア　完全失業率は、完全失業者が 20 歳以上の労働力人口に占める割合である。

イ　構造的失業は、賃金が伸縮的であれば発生しない。

ウ　循環的失業は、総供給の不足によって生じる。

エ　摩擦的失業は、労働市場が正常に機能していても発生する。

第 9 問

価格や賃金の硬直性に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　SNS を利用したクーポンは、メニュー・コストを引き下げるため、価格の硬直性の要因となる。

b　企業が優秀な人材を確保するために効率賃金の水準で賃金を支払うことは、賃金の下方硬直性の要因となる。

c　消費者の属性に応じて多様な価格設定を用意することは、メニュー・コストを引き上げるため、価格の硬直性の要因となる。

d　名目賃金よりも価格が下方硬直的であることは、実質賃金の下方硬直性の要因となる。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と d

ウ　b と c

エ　c と d

第10問

貨幣供給に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　家計が現金の保有性向を高め、現金・預金比率が大きくなると、貨幣乗数は大きくなる。

b　家計が現金の保有性向を高め、現金・預金比率が大きくなると、貨幣乗数は小さくなる。

c　日本銀行による債券の売りオペレーションは、マネタリー・ベースを増加させる。

d　日本銀行による債券の買いオペレーションは、マネタリー・ベースを増加させる。

〔解答群〕

ア　aとc

イ　aとd

ウ　bとc

エ　bとd

第11問

グローバル化の進展には、資本移動と為替レート制度が重要である。ここでは、マンデル=フレミング・モデルの完全資本移動かつ小国のケースを考える。

変動為替レート制下での財政政策と金融政策の効果に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　財政拡大政策は、完全なクラウディング・アウトを引き起こし、所得は不変である。

b　金融緩和政策は、自国通貨高による純輸出の減少を引き起こす。

c　財政拡大政策は、自国通貨安による純輸出の増加を引き起こす。

d　金融緩和政策は、純輸出の増加を通じて、GDP を押し上げる。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と d

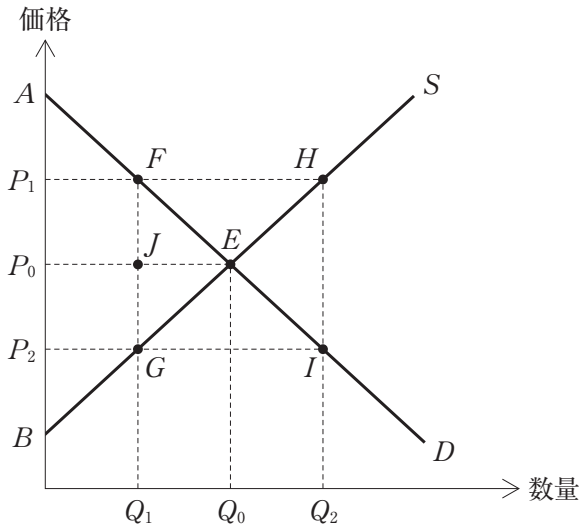
ウ　b と c

エ　c と d

第12問

下図では、需要曲線 D と供給曲線 S の交点 E に対応する生産量 Q_0 のもとで市場全体の経済余剰が最大化し、資源配分が効率的になる。反対に、Q_0 以外の生産量では、資源配分は非効率的になる。

この図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　生産量が Q_1 のとき、点 E の場合と比べて、消費者余剰が三角形 EFG の分だけ少なくなるので、資源配分は非効率的になる。

イ　生産量が Q_1 のとき、点 E の場合と比べて、生産者余剰は四角形 P_1FJP_0 の分だけ多くなるが、総余剰では三角形 EFJ だけ少なくなるので、資源配分は非効率的になる。

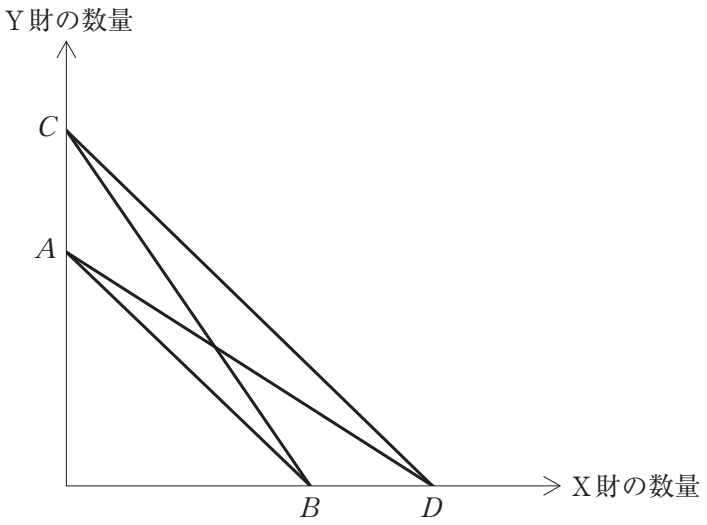
ウ　生産量が Q_2 のとき、点 E の場合と比べて、消費者余剰は四角形 P_0EIP_2 の分だけ多くなるが、総余剰では三角形 EHI だけ少なくなるので、資源配分は非効率的になる。

エ　生産量が Q_2 のとき、点 E の場合と比べて、生産者余剰が四角形 P_0EGP_2 の分だけ少なくなるので、資源配分は非効率的になる。

第13問

家計においては、効用を最大化するために、予算制約を考えることが重要となる。この家計は、X財とY財の２財を消費しているものとする。

下図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　予算線 *AB* は、この家計の所得とY財の価格を一定としてX財の価格が下落すると、*AD* へと移動する。

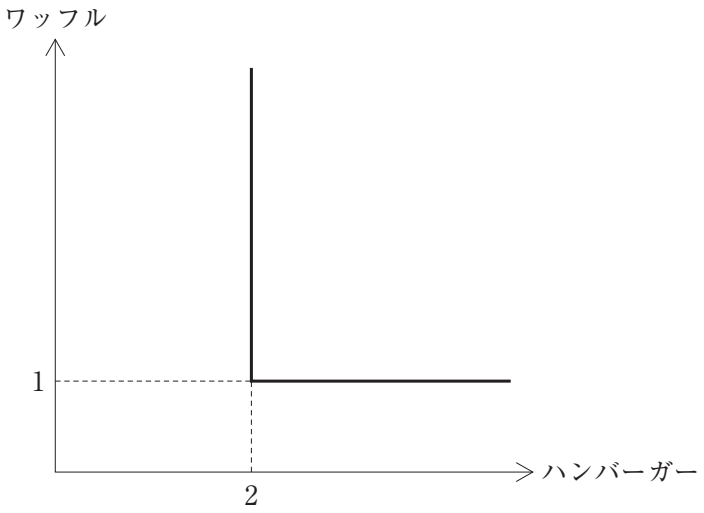
イ　予算線 *AB* は、この家計の所得を一定としてX財とY財の価格が同じ率で上昇すると、*CD* へと平行移動する。

ウ　予算線 *CD* は、この家計の所得が増加すると、*AB* に平行移動する。

エ　予算線 *CD* は、この家計の所得とX財の価格を一定としてY財の価格が上昇すると、*CB* へと移動する。

第14問

企業や商店にとって、消費者の嗜好（しこう）を知ることは重要である。下図のような無差別曲線を持つ消費者の嗜好に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　この消費者は、ハンバーガー２個かワッフル１個のいずれかを選んで消費することを好んでいることが分かる。

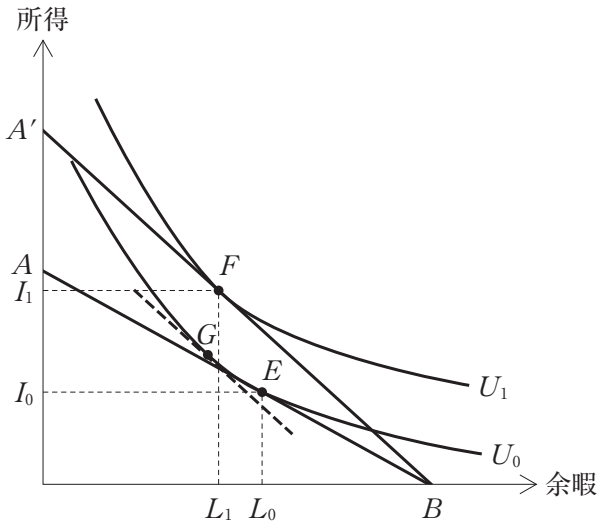
イ　この消費者は、ハンバーガー２個に対して、ワッフルの消費を増やすほど効用が増加する、ワッフルが大好きな消費者であることが分かる。

ウ　この消費者は、ワッフル１個に対して、ハンバーガーの消費を２個以上に増やしたとしても、効用は変わらないことが分かる。

エ　この消費者は、ワッフル１個に対して、ハンバーガーの消費を増やすほど効用が増加する、ハンバーガーが大好きな消費者であることが分かる。

第15問

働くことにより得られる所得と余暇のバランスを考えることは重要である。下図は、家計の所得と余暇の組み合わせについて、予算制約線と無差別曲線を用いて示したものである。賃金の上昇に伴う点Eから点Fへの移動に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　点Eから点Gへの変化は、実質所得の増加によって、正常財としての余暇の需要が増加する部分であり、「所得効果」という。

イ　点Eから点Gへの変化は、賃金の上昇によって、時間の配分が余暇から労働に切り替えられた部分であり、「代替効果」という。

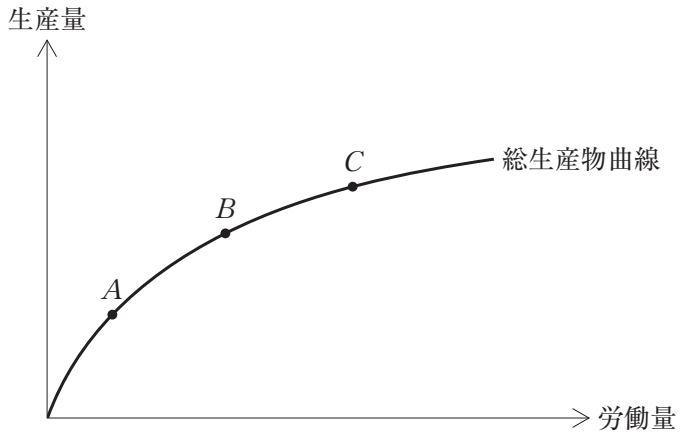
ウ　点Gから点Fへの変化は、実質所得の増加によって、正常財としての余暇の需要が減少する部分であり、「所得効果」という。

エ　点Gから点Fへの変化は、賃金の上昇によって、時間の配分が労働から余暇に切り替えられた部分であり、「代替効果」という。

第16問

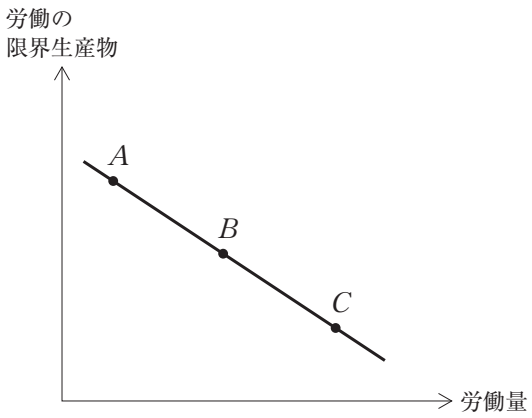
下図は、資本量を一定とした場合の労働量と生産量の関係を示した総生産物曲線である。また、労働量と労働の限界生産物との関係は、労働需要曲線として描くことができる。

総生産物曲線上の点 A、点 B、点 C と対応関係にある労働需要曲線として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

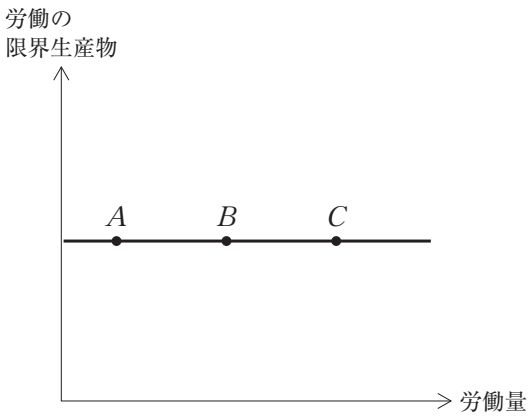


〔解答群〕

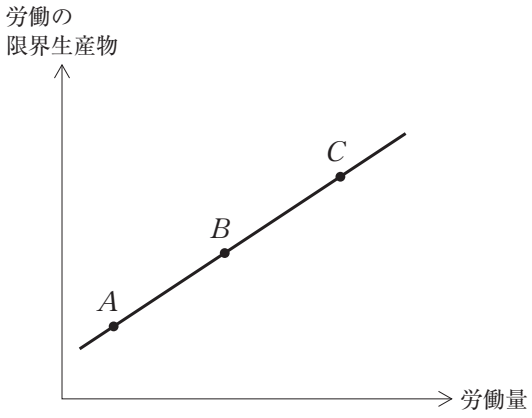
ア


労働の
限界生産物
A
B
C
労働量

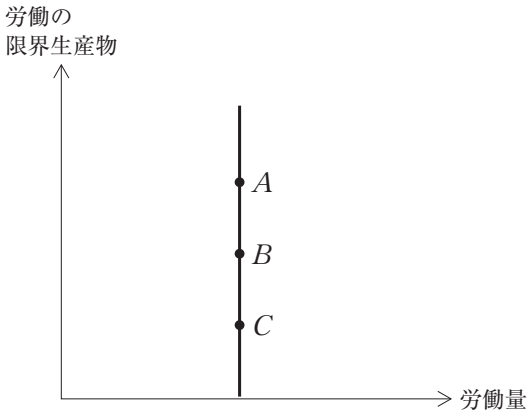
イ


労働の
限界生産物
A
B
C
労働量

ウ


労働の
限界生産物
C
B
A
労働量

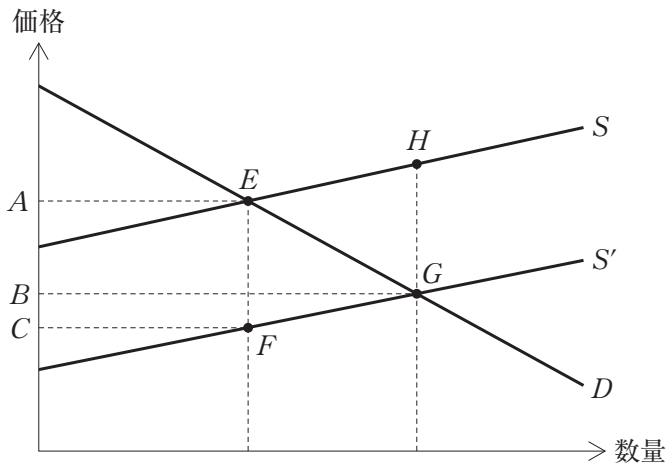
エ


労働の
限界生産物
A
B
C
労働量

第17問

農業保護を目的とした農家への補助金政策の効果を考える。下図において、D は農産物の需要曲線、S は補助金交付前の農産物の供給曲線、S' は補助金交付後の農産物の供給曲線である。政府は、農産物 1 単位当たり EF または HG の補助金を交付する。

この図に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。



a　政府が交付した補助金は四角形 $ACFE$ である。

b　補助金の交付によって、消費者の余剰は四角形 $ABGE$ だけ増加する。

c　補助金の交付によって、総余剰は三角形 EFG だけ増加する。

d　補助金の交付によって、農家の余剰は四角形 $BCFG$ だけ増加する。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と c

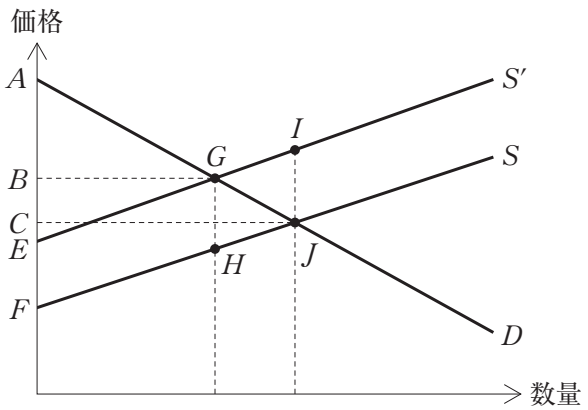
ウ　b と c

エ　b と d

第18問

オーバー・ツーリズムによる地域住民の生活への悪影響に対して、政府が税を使って対処することの効果を考える。下図において、D はこの地域の観光資源に対する需要曲線、S は観光業者の私的限界費用曲線、S' はオーバー・ツーリズムに伴う限界外部費用を含めた観光業者の社会的限界費用曲線である。

この図に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。



a　課税によって、観光客の余剰は四角形 $BCJG$ だけ減少する。

b　課税によって、観光業者の余剰は四角形 $EFHG$ だけ減少する。

c　課税によって、この地域の総余剰は三角形 GJI だけ増加する。

d　課税によって、政府は四角形 $EFJI$ の税収を得る。

〔解答群〕

ア　a と b

イ　a と c

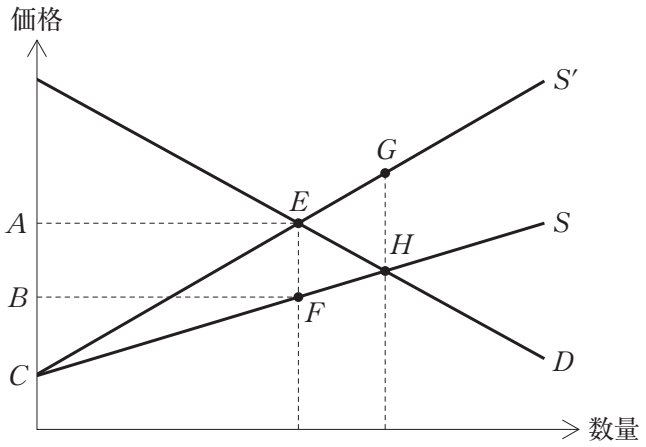
ウ　b と c

エ　b と d

第19問

下図は、ある財の需要曲線と供給曲線を描いている。D はこの財の需要曲線、S は課税前の供給曲線である。この財には、税率 t %で従価税が課されており、S' は課税後の供給曲線である。

この税による税収と超過負担の組み合わせを表すものとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　税収：四角形 $ABFE$　　超過負担：三角形 EFH

イ　税収：四角形 $ABFE$　　超過負担：三角形 EHG

ウ　税収：三角形 CEF　　超過負担：三角形 EFH

エ　税収：三角形 CEF　　超過負担：三角形 EHG

第20問

居酒屋は独占的競争市場の一例として考えられている。このような独占的競争市場における居酒屋に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　この居酒屋は、周囲の居酒屋が価格を下げた場合でも、製品差別化のおかげで需要が減少することはない。

b　この居酒屋は、正の利潤を見込んで新規の居酒屋が多数参入してくると、製品が差別化されていたとしても、長期的に利潤はゼロになる。

c　この居酒屋は、他の居酒屋とは差別化したメニューを出しているので、価格支配力を持つ。

d　この居酒屋は、プライス・テイカーである。

〔解答群〕

ア　aとc

イ　aとd

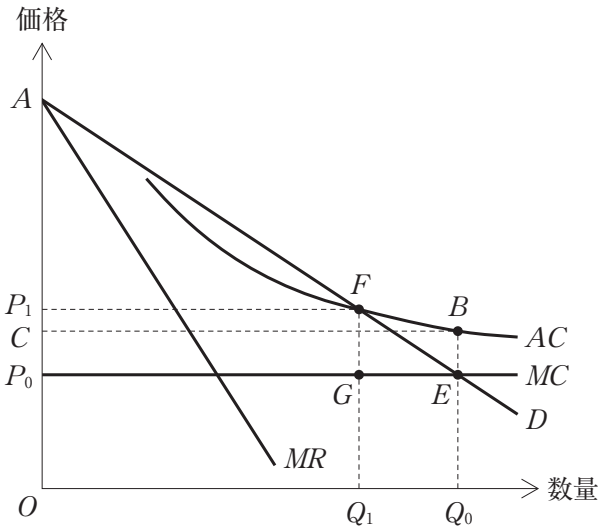
ウ　bとc

エ　bとd

第21問

2部料金制の考え方によれば、電力やガスなどの産業では、政府が補助金の交付をしなくても最適な生産水準が達成される。下図には、需要曲線 D、平均費用曲線 AC、限界費用曲線 MC、限界収入曲線 MR が描かれている。

この図に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。



〔解答群〕

ア　最適な生産水準は Q_0 となり、消費者が均等に負担する基本料金は、四角形 OP_0EQ_0 である。

イ　最適な生産水準は Q_0 となり、消費者が均等に負担する基本料金は、四角形 P_0EBC である。

ウ　最適な生産水準は Q_1 となり、消費者が均等に負担する基本料金は、四角形 OP_0GQ_1 である。

エ　最適な生産水準は Q_1 となり、消費者が均等に負担する基本料金は、四角形 P_1FGP_0 である。

第22問

夫婦による家事分担は重要である。会社員の太郎さんと主婦の花子さんには、夕方の家事に関して「協力する」「相手に任せる」という選択肢がある。

2人がともに「協力する」場合、楽しく家事ができ、お互いの負担を大きく減らすことができるので、ともに30の利得が得られる。また、どちらか一方が「相手に任せる」場合は、任せた方は苦労がなく50の利得が得られるが、1人で家事を行う方は−30と大きい負担となる。さらに、お互いに「相手に任せる」場合は、結果として2人が嫌々家事をすることになるので、ともに−10となる。

下表は、以上の説明を、利得マトリックスにまとめたものである。マトリックスの左側が太郎さんの利得、右側が花子さんの利得である。下表に関する記述として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

		花子さん	
		協力する	相手に任せる
太郎さん	協力する	30，30	−30，50
	相手に任せる	50，−30	−10，−10

〔解答群〕

ア　太郎さんと花子さんには、共通の支配戦略がある。

イ　太郎さんと花子さんは、お互いに異なる戦略をとると利得が増加する。

ウ　太郎さんの最適反応は「相手に任せる」、花子さんの最適反応は「協力する」である。

エ　ナッシュ均衡は、ともに「協力する」組み合わせである。

第23問

一般に公正性は、何をもって公正とするかの価値判断が必要とされるため、一義的に決めることは難しいが、公正性の貢献基準によれば、生産活動における各人の貢献の度合いに応じて所得が分配されるとき、公正性が実現する。

この貢献基準に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

a　貢献基準は、すべての人々が平等に所得を得ることを前提としている。
b　貢献基準では、熟練労働者の方が未熟練労働者よりも、賃金水準が高くなる。
c　貢献基準では、資産をどのくらい保有しているかが考慮されている。
d　貢献基準では、社会的弱者を救済することは難しい。

〔解答群〕

ア　aとc
イ　aとd
ウ　bとc
エ　bとd